

【イスラム・ホジャのマドラサ説明】

2018/2/28 秋葉 健

皆様、右側の建物をご覧下さい。

こちらの建物は「イスラム・ホジャ」のマドラサといます。

ヒヴァでは最も新しいマドラサで、1910年に建てられました。

1910年というと、日本では何がありましたか？

明治43年、日露戦争が終わり、日韓併合がおきたころです。

(東京発のツアー限定)

江ノ電が、藤沢から鎌倉まで全線開通した年です。

(関西発のツアー限定)

京阪電車が、天満橋から京都五条まで開通した年です。

(九州発のツアー限定)

九州帝国大学が、成立された年です。

世界が激しく変化していたこの時代、こちらヒヴァ＝ハン国では、

「イスラム・ホジャ」という大臣が若者の教育に力を注いでいました。

このころに、ヒヴァでは最後のマドラサが作られたんですよ。